

イオマンテ

～きみがぼくになる～



絵・文 ● 宮ノ宮

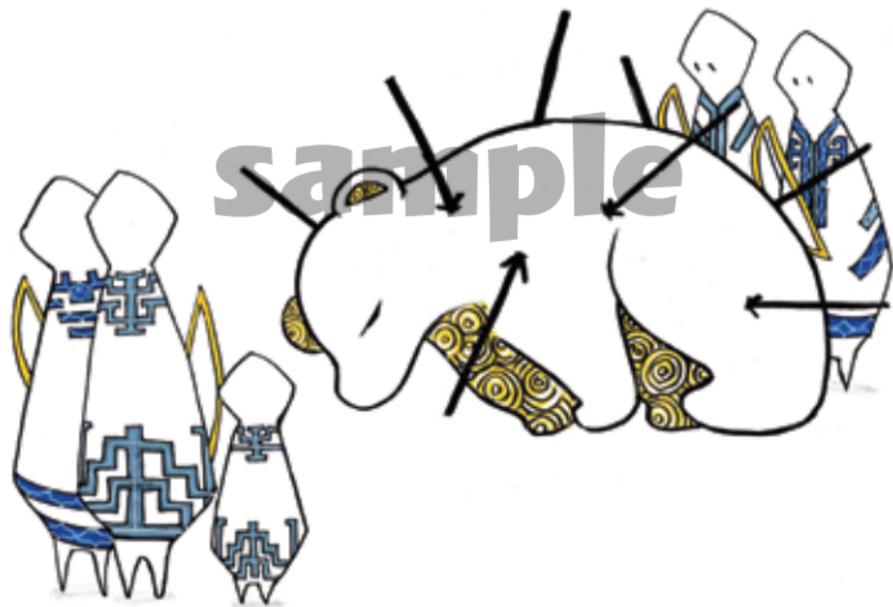
sample

イオマンテ

～きみがぼくになる～

おおきな くまが うごかなくなった。

ぼくは それを みていた。



おおきな くまの そばを よくみると あな がある。

なかには ちいさな くまがいて
てをのぼすと そっと ちかづいてきた。



ちいさな くまは
みんなで だいじに そだてることになった。

ぼくの すきなものは くまの すきなもの。



ぼくの すきなばしょは くまの すきなばしょ。

ぼく と くまは



とってもなかよし。



ぼくは くまに いった。
「ぼく と きみは よく にているね。」

くまは「ウウーっ。」とへんじをした。



ためしよみ

は

ここまでです